

承認番号	2019-062
研究課題名	長期的な視機能予後に関連する眼疾患および影響因子の検討
研究の意義・目的	ある眼疾患の治療によって短期的に視機能改善が得られた場合でも、それが他の眼疾患を誘発することがあり、結果として視機能の悪化を招くような現象がしばしばみられます。また視機能の種類は通常の視力だけでなく、コントラスト感度や視野、色覚など多岐に渡り、それらへの影響も均一ではありません。そこで、当科で治療を行った眼疾患患者様の診療録から情報を集積し、長期的な視力にどのような原因が関与するのかを検討し、日常診療に役立てたいと考えています。
研究を行う期間	倫理委員会承認日～2035年3月31日まで
研究対象者の範囲	2004年1月1日～2030年12月31日に大阪市立大学医学部附属病院の眼科で診察を受け、白内障や緑内障、眼窩腫瘍など眼科疾患の治療のため受診された方が対象です。
お願いする内容	大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。 視力、眼圧、眼底写真などの眼科一般検査、必要に応じて造影検査や電気生理学的検査、採血結果やMRI画像を用いることもあります。
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪市立大学大学院医学研究科視覚病態学 講師 山本学
この研究を行っている施設（共同研究機関）	大阪市立大学大学院医学研究科視覚病態学
代表施設のURL	http://www.med.osaka-cu.ac.jp/ophthal/
研究の成果を公表する方法	学会・論文・HPなどで公表いたします。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科視覚病態学 講師 山本学 住所：〒545-8585大阪市阿倍野区旭町1-4-3 TEL:06-6645-3867 FAX:06-6634-3873